

年 組 名前：

海外同世代と英語交流

青洲高生 文化や趣味語り合う

青洲高と国際交流事業を手がける「Hello World」(沖縄県)は、オンラインでの国際交流授業を行った。生徒はインドネシアとモンゴルの同世代の高校生と英語を使って交流を深めた。

生徒が異文化と触れ合う機会を設けようと6月24日に実施。2年生70人が16グループに分かれ、インドネシア、モンゴルの高校生とテレビ会議システムを使って交流した。

生徒たちは名前や年齢、所属する部活動などを紹介した後、お互いの国の伝統文化や好きな食べ物、趣味などについて英語で質問し合った。身振り手振りを交えながらコミュニケーションを図っていた。

鈴木莉王さんは「最初は自分の英語が通じるか不安だったが、楽しく話せた。いつか海外に行ってたくさんの人々と関わってみたいと思った」と話した。(飯野椋平)

(2025 年 7 月 10 日付 山梨日日新聞 14 面)

問1 青洲高の2年生は、どこの国の高校生と国際交流授業を行いましたか。

.....

問2 国際交流授業は、なにを目的にして行われましたか。

.....

問3 生徒たちは自己紹介の後、どのようなやり取りをして交流しましたか。

.....

問4 あなたは、どこの国の人と、どのような交流をしてみたいですか。

.....